

Oさん(大卒:男性), Tさん(大卒:女性), Mさん(高卒:男性),  
今日はよろしくお願ひしますm(\_ \_)m 早速ですが,  
Q1:現在の業務内容について教えてください。

O

検務部門の徵収担当です。

罰金等の未納者に対する督促,電話対応,面談等をしています。  
刑事手続の流れのなかでは,いわゆる出口の部分の業務といえるかと思います。

T

捜査公判部門の公判事件管理担当です。

被害者の方への裁判結果等の通知や,記録の閲覧に来られた  
弁護士の方の対応などを行っています。

M

検務部門の事件・令状担当です。

捜査機関から来た事件を受理したり,裁判所や刑務所に書類を持って行ったりなどデスクワーク以外の仕事もしたりします。

Q2:検察事務官を目指したきっかけや,  
岡山地検を選んでくれた理由などを教えてください。

T

高校生の時にドラマを見てかっこいいなと憧れたことがきっかけです。

また、大学で被害者支援のボランティア活動に参加して、検察庁で働きたいという思いがより強くなりました。

M

専門学校へ通っている時に、岡山地方検察庁の業務説明会があり、そこで興味を持ちました。

元々少し変わった仕事がしたく、検察庁はそのような専門性がある仕事内容なのでここなら私のやりたい仕事ができそうだと思い志望しました。

Q

法学部出身だったので法律に興味を持っていました。大学卒業後はロースクールに進学しようかと考えていましたが、勉強に疲れていたので、ひとまず公務員試験を受験して勉強は終わりにしようと思い、公務員試験を受験しました。

いくつかの受験先のなかで、素直に働いてみたいなと思ったのが検察庁だったので、検察庁を志望しました（副検事への試験があることも大きな要因でした。）。

Q

岡山地検を選んだ理由は、将来的には県外への異動もあるのかなと思ったので、とりあえず、地元である岡山にしようと思いました。

Q3：ぶっちゃけ、岡山地検の雰囲気ってどうですか？？

Q

新入職員ということもあってか、皆さん優しく接してくださいるのでありがとうございます。  
野球部等の活動もあるみたいなので、雰囲気は良いんじゃないかなと思います。

M

非常に働きやすい職場だと思います。

1つ質問すると10で返ってくる程優しい方がたくさんおり、自分自身もスキルアップできる職場だと思います。

T

まだ入ったばかりですが、温かい職場だと思います。

同じ部屋の方だけでなく、他の部屋の方も廊下などですれ違った時に声をかけてくださるので嬉しいです。

安心しました(^^)

三人のこれからのお話です。

採用後、しばらくの間は、1~2年スパンで部署を異動してもらって、いろいろな部署を経験してもらうようにしたいと思っています。

岡山地検であれば、倉敷や津山での勤務や、将来的には広島や東京などの県外異動の可能性もありますが…

あるいは、副検事任官への道もあります。

Q4:今後希望する部署や、やってみたい業務、将来進みたい方向とかのイメージがあれば、教えてください。

T

立会事務で捜査に携わってみたいです。

将来についてはまだ迷っているところですが、ある程度経験を積んで、広島などへの県外異動もしてみたいなと思っています。

M

私も立会事務官をしてみたいです。

異動については、若いうちにたくさんの経験を積んでおくことが、これから何十年も検察庁で仕事をするための糧となると思いますので、なるべく早めに東京や広島へ行きたいと考えています。

Q

立会事務を含めた多くの新しい経験をしたいですし、チャンスがあれば岡山地検以外での勤務も経験したいと考えています。

将来的には副検事の試験等にもチャレンジしたいなと考えています。

できるだけ希望に添えるよう、人事担当者として  
参考にさせてもらいますm(\_ \_)m

続いて、これを見ている皆さんに向けた、ちょっと視点を変えた質問。

Q5：公務員試験の対策や採用面接の対策として、「こんなことをした」とか、「これをしておけばよかった」などの経験談があれば教えてください。

筆記試験については、過去問を解いたり等、基本的なことしかしていました。

O

面接については、各地検の検察庁のHPを見て、業務内容や新規採用者の声のような掲載を見て、業務のおおまかなイメージを掴むようにしていました。

検察庁のHPは刑事手続や法律用語等について非常に分かりやすく解説されており、各地検の職員の声なども掲載されているので、面接で答えられる幅も広がり、モチベーションも高まるんじゃないかなと思いました。

M

試験勉強の対策としては、苦手な科目はあまり力を入れず、得意な科目を重点的に勉強して確実に問題を解けるようにしました。

採用面接に関しては、説明会やパンフレットを見て、検察庁の業務内容をしっかりと把握し、自分がどんな人間かを真っ直ぐ伝えること・嘘をつかずに素直に答えることを意識して面接に挑みました。

T

筆記試験については、専門科目に特に力を入れて取り組みました。

面接については、特に「検察庁を受けるために」という対策はほとんどしていません。友人や先輩に本番のように面接練習をしてもらって、とにかく慣れることを意識していました。また、業務説明会や座談会にも積極的に参加しました。

どちらかというと採用面接の対策の方が大変だったみたいですね。  
これを見ている皆さんの参考になればいいなと思います。

続いて…

Q6:採用前にはいろいろと不安や疑問に思っていたことがあると思います。  
採用後に解消された不安や疑問があれば教えてください。

O

内定を頂いてからしばらくその実感が無かったですが、採用前に説明会や座談会を実施してもらえたので、不安がなくなっていました。

M

最初はきちんと仕事ができるかなどの不安があり戸惑う部分もありました。

ですが、仕事を失敗しても優しく声をかけてくださる上司の方のおかげで不安と思っていたことが徐々になくなり、今では思い切って仕事ができるようになりました。

T

採用前は、採用人数の関係で同期が少ないことに不安があつたのですが、先輩方が仕事以外のことでもフランクに話しかけてくださるので、そういう不安はなくなりました。

不安が、無事に解消されたみたいで何よりです。  
何かあれば、遠慮なく相談してくださいね。

関連してですが

Q7:プライベートでのリフレッシュ方法など、社会人になってから意識していることがあれば教えてください。

M

最近は、YouTubeを見ることにはまっていいます。主に好きなYouTuberを見て笑ったり、音楽を聴いたりして気持ちをリフレッシュさせています。

社会人になって意識していることは、国家公務員という自覚を持ち、私生活の面でも節度ある言動をするように心掛けています。

O

週に一度は家の掃除をして気持ちをリセットしています。ラジオや音楽を聴きながら家事をするとリフレッシュできます。

採用と同時に一人暮らし始めたので、生活リズムを整えて、お弁当を作ったりと、健康で規則正しい生活を意識しています。

T

最近は、家で美味しいものを食べながらドラマや映画を観てゆっくり過ごしています。

休日に自分の好きなことをして、月曜日から頑張るようにオンオフの切り替えを意識しています。

皆さん、プライベートも充実しているみたいで何よりです。ちなみに私は、社会人のオーケストラに参加して、音楽に浸かっています♪

それでは最後の質問。

Q8：これから受験される皆さんへのメッセージをお願いします！

M

本番の試験では緊張するかもしれません、焦らずに落ち着いて自分のペースで頑張ってください！

O

検察庁で一緒に働くことになればうれしく思います、是非視野を広く持って、自分が納得するかたちで就職活動ができればと思います。

応援しています。

T

勉強や面接など、考えることがたくさんあって大変だと思いますが、友達と話したり、からだを動かしたり、息抜きも大切にしてください。

応援しています。

皆さん、ありがとうございました。

人事担当者としては、自分が採用に関わった皆さんに、今後岡山地検だけでなくいろいろなところで活躍してくれることを期待していますので、引き続きよろしくお願いします。

これを見た皆さん、少しでも検察庁に興味を持つていただけるとうれしいです(≧▽≦)b